

台東区 からの お知らせ

平成27年度一般会計補正予算(第2回) から主な事業をご紹介します



POINT 1 子育て世帯住宅リフォーム支援

小学生以下の子供がいるか母子手帳の交付を受けた世帯等に関して、住宅リフォームの工事費用の一部を助成します。

POINT 2 子育て短期支援

一時的に養育を受けることが困難になった2歳未満の子供に対して施設で宿泊を伴う養育を行います。

POINT 3 マンション共用部分 バリアフリー化支援

マンションの共用部分、またその敷地に対して工事費用の一部を助成します。

POINT 4 マンション相談・修繕支援事業

マンション管理・修繕相談員の派遣、適切な維持管理や改修、建替え等に関する情報提供等を行い、分譲マンション理事長等連絡会の開催を行います。

POINT 5 女性のための就労支援

再就職を希望する方に対してあらゆる機会を提供し、正規雇用としての就職に結びつくよう支援を開始します。

プレミアム付き 商品券が大好評!!

公明党の推進で
実現!

公明党台東区議団が早期実現を推進した「プレミアム(割り増し)付き商品券」の販売が多子世帯には7月5日、一般・子育て世帯には7月12日に区内の公共施設8ヶ所で行われ完売。大好評を博しています。

商店街によっては、プレミアム付き商品券の発売を記念し、買い物額に応じてお楽しみ抽選会を行い、商店街のお買い物券やお菓子などの商品が当たるなどの催しを行うなど、地域の創意工夫によって地域経済の活性化につなげようとする取り組みも行われています。

【商品券有効期間】平成27年12月31日まで

- 一般・子育て世帯 → **プレミアム率 20%**
6,000円分の商品券を5,000円にて販売
区内在住・在勤の16歳以上の方
- 多子世帯 → **プレミアム率 33.3%**
6,000円分の商品券を4,500円にて販売
区内に住所を有する18歳以下のお子さんが3人以上いる世帯



このステッカーのある店舗でご利用いただけます。

(区内取扱店およそ500店舗)

※取扱店に関しては台東区ホームページをご参照ください。

熱中症に注意しましょう

- 炎天下や暑い場所での長時間作業やスポーツは避けましょう。
- 室内にいる時も風通しをよくして高温多湿にしないよう気をつけましょう。
- こまめに水分補給をしましょう。

【熱中症の症状】

めまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、筋肉のこむら返り、だるさ、集中力低下、痙攣、意識障害等。

【対処法として】

- ・涼しい日陰やクーラーの効いた室内に移動する。衣服をゆるめて休む。
- ・水で濡らしたタオルを脇下、首、足の付け根、股の間に置き体を冷やす。
- ・反応が鈍い、言動がおかしい、意識がはっきりしない等の場合はすぐに救急車を呼びましょう。



お気軽にご相談下さい

台東区議会公明党

<http://taito-komei.com>

〒110-8615 台東区東上野4-5-6

Tel. 03-5246-1485

Fax. 03-5246-1488

区議会公明党 新たな陣容で出発!



新体制のご紹介

平成27年5月18日に行われた台東区議会第1回臨時会において、議会三役が選任され、区議会公明党として新たな陣容で出発しました。区民の皆様のために全力で働いてまいります!

議会選出監査委員: 寺田 晃

区議会公明党: 小菅 千保子(幹事長)

小坂 義久(副幹事長・政調会長)

寺田 晃(会計)

松尾 伸子

中澤 史夫

所属委員会(役職)

●議会運営委員会: 小菅 千保子

常任委員会

●企画総務委員会: 小菅 千保子

●区民文教委員会: 寺田 晃

●保健福祉委員会: 中澤 史夫

●産業建設委員会: 松尾 伸子(副委員長)
小坂 義久

特別委員会

●子育て支援特別委員会

: 小菅 千保子(副委員長)

中澤 史夫

●環境・安心安全特別委員会

: 小坂 義久

松尾 伸子

●文化・観光特別委員会

: 小坂 義久

中澤 史夫

●交通対策・地区整備特別委員会

: 寺田 晃

松尾 伸子

子育て するなら 台東区

予算要望より
公明党が頑張りました!

認定こども園・認可保育所が 新たに誘致されることになりました!

3月に策定した「台東区次世代育成支援計画」に基づき、教育・保育施設の整備を推進し、保育環境の向上を図るため区内初となる民設民営の認定こども園ならびに、認可保育所をそれぞれ1ヶ所誘致します。

認定こども園

〈対象〉0歳~5歳児

〈定員〉78人程度

〈開設時期〉平成28年4月(予定)

認可保育所

〈対象〉0歳~5歳児

〈定員〉60人程度

〈開設時期〉平成28年4月(予定)



群を抜く政策実現力!

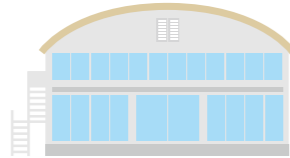
第2回定例会で発表された公明党の提案により実現する事業を紹介します

皆様の声を
区政へ!

教育

中学校体育館にエアコンを整備

区内中学校3校（御徒町台東中、浅草中、駒形中）の体育館にエアコンが今年度中に整備されます。現在、エアコンが整備されているのは柏葉中学校、桜橋中学校です。忍岡中学校については今年度の大規模改修時に整備され、上野中学校についても平成28年度予定の大規模改修時に整備されます。



健康

隅田公園に健康遊具を設置

日常生活での健康づくりを主な目的として設置される健康遊具。このたび隅田公園（山谷堀広場）が整備され、健康遊具が5基設置されることになりました。



ぶら下がり棒



ストレッチフープ

文化

区内文化施設の利用者サービスを充実

区立文化施設（下町風俗資料館、一葉記念館、朝倉彫塑館、書道博物館）に新たな利用者サービスとして、年間パスポートの発行と他の施設の割引を行う半券割引サービスが導入されることになりました。

教育

台東区立学校の携帯電話・スマートフォンのルールを作成

最近、お子さんたちも自分の携帯電話・スマートフォンを持ち、様々な形で利用することが多くなりました。一方で、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースも絶えません。そこで、トラブル防止のために携帯電話・スマートフォンのルールを作成し、区内の小学5年・6年の児童と保護者、中学生と保護者に配布されました。



その他、今回発表された主な事業

- 「東京都台東区自転車安全利用促進条例」の制定（点検整備および保険加入の“TSマーク”取得助成含む：上限額2000円。ただし新車購入時は1000円）
- 「めぐりん」全車両にICカード用機器の設置が決定（平成28年1月より利用開始）
- 平成28年1月より、台東区内を大きく周回する「ぐるーりめぐりん」の運行開始が決定
- たなかスポーツプラザにて平成27年8月より毎週木曜日、幼児運動教室（3歳～6歳）が開設
- 柳北スポーツプラザにて平成28年1月よりフットサルの利用を開始
- 「妊娠相談ほっとラインカード」の作成
- 空き家活用モデル事業（子育て世帯向け賃貸住宅として）が決定
- 公衆トイレ（地方橋交差点脇、西郷銅像下）の改修工事が決定



めぐりん



妊娠相談ほっとラインカード

区民生活の向上に全力!

現場の声をもとに論戦を展開

統一地方選挙後、初めての台東区議会定例会が6月5日から25日まで開かれました。公明党から代表質問に小菅千保子議員、一般質問に寺田晃議員が立ち、現場の声をもとに区民の生活向上を目指す観点から論戦を展開しました。

台東区議会
第2回定例会

代表質問

小菅 千保子 議員

認知症対策で高齢者宅に専門医訪問が実現へ!

小菅議員は①長期総合計画について②地域包括ケアシステム（医療・介護・住居・生活が一体的に提供され介護が必要となっても暮らし続けられるシステム）の構築について③予防医療を推進するためのピロリ菌検査、腎臓病の重症化をさせない取り組みについて④道路の空洞化調査について——など多角的な面から質問をしました。なかでも、小菅議員は地域包括ケアを進めていく上で、今後増加が予想される認知症などの対策として「介護予防の現場で活躍できる医療的知見を備えた人材の確保と育成に改めて取り組み、解決を図るべきだ」と強調。

これに対し服部征夫区長は「医療機関と連携しながら専門医、看護師等のチームが認知症の疑いのある高齢者宅を訪問し、適切な医療・介護につなげるなど、認知症

の早期発見・早期診断に努める」と具体的な対応を明らかにしました。

また、小菅議員は予防保全の観点から「道路の陥没などを防ぐため、大きな成果を上げている空洞探査車による調査を早急にすべきだ」と訴えました。

区長は「有効な方法であると考えているので実施に向けて検討する」と前向きな答弁をしました。



一般質問

寺田 晃 議員

旧東京北部小包集中局の跡地利用が一步前進!

寺田議員は①自転車安全利用の推進（安全意識の高揚、自転車通行帯の整備、コンパクトな駐輪場の設置について）②健康遊具（前ページ参照）の推進について③生活保護対策（新たな就労支援、保護費の適正化について）④旧東京北部小包集中局の跡地について——区の見解を求めました。

特に寺田議員は、地元の人々からも注目を集めている旧東京北部小包集中局の跡地利用について、人気とともに地域活性化、若者の雇用創出、観光振興など多くの面で成功している岐阜県郡上市の道の駅「やまと」を例として挙げた上で、台東区として一ヶ所で人情味あふれる下町・台東が感じられる道の駅、仮称「たいとうあったかステーション」を提案。その上で跡地利用の実現に向け、

さらに踏み込んだ議論を進めるため「専門分野のスペシャリストによるプロジェクトチームを設置し、様々な観点から具体的な展望を示すべきだ」と訴えました。

区長は「よりコンパクトな検討チームを設置し多角的観点からの検討を進める」と跡地の活用について一歩前進させる答弁をしました。

一方、寺田議員は健康づくりや介護予防に役立つ健康遊具を取り上げ、区内での増設とともに健康遊具を活用したウォーキングコースの設定を求めました。

区長は「健康遊具を活用したウォーキングコースの設定は、本年度作成の『台東区ウォーキングマップ』に健康遊具の情報を組み込んでいく」と明言しました。

